



第 5 4 号  
平成 2 0 年  
5 月 発 行

## 新たなにスタートする 特定健診・特定保健指導について

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 隼

昭和五七年に、すべての国民が健やかで心豊かな生活を送ることが出来る社会を築くために「老人保健法」が制定されました。それに従って国民健康づくり対策が推しすすめられました。

平成十二年度からは、壮年者死亡の減少対策、健康寿命の延伸および生活の質の向上を目的とした二十一世紀における国民健康づくり運動、即ち「健康日本二十一」が策定されました。平成十五年には法的基盤を含めた環境整備を進めるための「健康増進法」が施行されました。

その後「健康日本二十一」に関する中間報告において糖尿病・高血圧症・肥満等々の増加など健康状態悪化の要因（生活習慣に起因した多くの問題）が明らかにされました。これらに対応すべく、新たな視点での対策が求められる様になりました。

平成二〇年四月から、このような背景のもとに、検診体制は、従来、市町村が行ってきた住民を対象とした「基本健康診査」から、医療保険者が行う「特定健康診査・特定保健指導」に変わる事になりました。これまでに目指していた病気の早期発見・早期治療という考え方から、病気になる前に予防しようという考え方に大きく変わってきたという事です。この政策目標は、生活習慣病を未然に防ぐことにより中・長期的な医療費の伸びを適正化する事にあるのでしよう。

実際には、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)とその予備群を減少させ事が目的です。この新しい法律に基づき検診体制が発足し、医療保険者にその実施が義務付けられました。その対象者は、四〇〜七五歳未満(七五歳以上は後期高齢者健診)であり、その内、六五歳以上(前期高齢者)は従来の特定高齢者把握事業として生活機能評価が併せて行われます。

その結果、内臓脂肪蓄積の程度、生活習慣病の発症、重度化リスク要因の程度によって支援度が評価され、それに応じた保険指導が行われる事になったのです。健診には受診券が必要であり、その発行の時期、健診データの電子化、被扶養者の健診、保健指導等を何処で行うかなど未解決な点も多い中で新しくスタートしようとしています。自分の健康は自分自身で守るという合言葉のもとに、それぞれ健康管理対策を立ててください。

「子供みこし」が来荘



五月四日(日) 午前十時過ぎに元気な掛け声と共に、「豊間二区子供会」の皆様が、御神輿を担いでやって来ました。今年で四回目の来荘となりました。最初に来た子供達は、今年高校生に成ったんだなと思うと、あと数年後にはこの子供達も立派な社会人となり、もしかすると望洋荘と一緒に働く可能性もあり、「昔、子供の頃私も望洋荘に神輿担いできたよ」なんて言われたら、素敵ですね。

「買い物ツアー」豊間ユニット



五月二三日(金)午前十時より、豊間ユニット七名の入居者さんが、スーパーセンター大原へ買い物ツアーに出掛けました。久しぶりのショッピングに大喜び。お昼は、ラーメン・うどんの麺類やちよつと洋風なドーナツ等・それぞれ好きな物を注文して、美味しく召し上がっていました。

「暮らしの伝承郷」見学 永崎ユニット



五月二八日(水)午後二時より、永崎ユニット四名の入居者様で、中央台にある「暮らしの伝承郷」に行つて来ました。「昔はこんなだったんだ」「懐かしいなあ」などと笑顔で話されていました。この日は「お人形展」があり、吊るし雛やお人形を見学する事が出来ました。

「フキ皮剥き」しました。



五月九日(金)午前十一時より、正面玄関ホールにて、フキの皮剥きを行いました。職員が裏山から、フキを取ってきて、入居者の皆様に皮を剥いて頂いたのですが、皆様さすがに年季が入っており、すごく早くて上手に剥かれています。入居者様から「フキ無いよ、もっと取ってきな！」なんて、追加注文が出るくらいでした。その後、煮物にして、みんなで美味しく食べました。

「母の日」全ユニット



五月十一日(母の日) 歌や感謝の気持ちをカードにしてプレゼントするなど、各ユニットそれぞれ工夫をこらした「母の日」のお祝いを行いました。当日は、多くのご家族様が面会に来られ、あちらこちらにたくさんのかーネーションが飾られていました。

「花植え」しました。



五月二五日(日) 正面玄関前駐車場にて、入居者のみなさまと一緒に、花の苗を植えました。みなさん花に負けにくらい、素敵な笑顔を見せていました。植えた花は、各ユニットのベランダに育てられています。

『投稿作品』の紹介・  
佐々木かつ子様作品集から

先月に続き、須田医院デイケアのりハビリに通う  
佐々木かつ子様からの川柳を紹介致します。

『私の半生と川柳誌』から

佐々木かつ子 著

突然！「鵬天へ一撃後打」…左麻痺

左半身不随になって十年、努力のりハビリ訓練に  
明け暮れ、ここまで辛苦多難の峠を踏みしめまだま  
だと自分に言い聞かせながら、老化防止に川柳を作  
句しています。

身の回り自分でできる ありがとう

朝の着替え、薬の管理、身辺整理など片  
手でできます。排尿、排便も介助なし。

人生のまさかの坂を 一つ超え

生き様は 我振りだけに 気付かない

落ち込めば エールをくれる 友がいる

独り言 文字にしている 日記帳

きれいだよ 鏡に今朝も 自己暗示

平凡が一番だよと 負け惜しみ

古希の坂 怠けないぞと マイペースで

なぜ消えぬ 嫌な思いは 捨てちまえ

馬鹿なのに 馬鹿になれとは それは無理

愚痴埋める 穴は大きく 深く掘る

大丈夫 頭ボケても 欲はある

いたずらな 孫に手こずる 泣き笑い

脳トレを しても時に 物忘れ

何事も 前進努力 ほかならぬ

この体 重たいハンディ 背負つても

ロマンスも 過去は聞くまい 夫婦著

当時は物資不足でそんな甘えられた生活  
はなくても懸命に燃えていました。

じいとばあ 炬燵で観たよ 冬ソナタ

綺麗だよ 声かけながら 花に水

自分史に 今日の足跡 新しく

しだれ桃 もみじ山茶花 梅しだれ

長男、夫二人で記念植樹。花実成長を、  
誰よりも楽しみに期待している私です。

ほほ笑みも 最良薬 元気出る

カタツムリ ゆるゆる上る 富士の山

カタツムリは頂上を目指して登っている。  
遅くてもゆっくりと、急らずに、じっくり  
いけばやがては到達する。ウサギとカメが  
競争する話でも同じです。とにかくあせら  
ないこと、そしてゆっくりと……頑張っ  
てください。

再診で 異状ないから 活が湧く

マフラーの色に こだわり 老いのお洒落

しゃんとして 歩くつもりが よろけてる

脳みがかく 頭耕し 句をひねる

物忘れ だんだん 錆びる 老いの脳

密やかに 老いの暮らしに 趣味が待つ

「望洋荘家族会からの要望書」  
に対する施設内改善報告

今回、望洋荘家族会様より、「アンケート調査」の結果を基に、施設へ改善を求める「要望書」の提出がありました。施設と致しましては、要望書の内容を踏まえ、施設内での状況や改善方法を職員一同で考え、改善を図って行きたいと思っております。要望書の内容による改善方法を、今月の「望洋荘便り」より数回に分けて、皆様へ報告させていただきます。

① 施設内及び居室内の清潔さについて

要望1、畳の敷いている部屋の掃除がし難い・畳が磨れてズボン等についてしまう

【改善内容及び回答】

各居室の畳は、開設当初より使用しております。そのため、畳自体の傷みが進んできているのが現状です。今後、畳の張替えやフロアリングへの変更等も検討しております。

要望2、部屋の床が汚れて、ベタベタする、床に髪の毛が落ちています

要望3、汚い時がある、冬場は特に、埃が目立つ。

【改善内容及び回答】

現状では、居室の清掃は各ユニット職員が週一回、リネン交換時に行っております。週一回、リネン交換時の清掃の他に、

夜勤者が毎日入居者様の起床時に合わせて居室内を確認し、換気及び必要に応じて清掃を行います。また、各ユニットの環境委員が、出勤時に居室内や廊下等を見回り、その都度必要に応じて清掃や他職員に指示する体制をとっていきます。ユニットリーダー・サブリーダーも責任者として清潔保持に努めていきます。

要望4、窓ガラスの汚れが目立つ。

【改善内容及び回答】

窓ガラス清掃は、年1〜2回業者による清掃を実施してきました。今後は、年1〜2回の業者による清掃の他に、環境委員会を中心に、2ヶ月に1回の窓ガラス清掃を実施してまいります。

要望5、時々、部屋の空気の換気をしてほしい。

【改善内容及び回答】

現状では、不定期であり、気になった時に換気を行っております。今後は、季節や天候にもよりますが、夜勤者が毎朝1回行い、日勤帯のスタッフが午前と午後を目安に換気を行います。冬場については、各ユニットの環境委員が中心となり、各居室・ユニットの状況を把握し、温度・湿度等を確認しながら換気を行ってまいります。

六月の行事予定

- 六月五日(木) 四倉ユニット 午後二時〜「暮らしの伝承郷」見学
- 六月十五日(日) 各ユニット「父の日」
- 六月十七日(火) 勿来ユニット 午後一時〜「食事ツアー」スタミナ太郎
- 六月二十六日(木) 豊間ユニット 午後一時三〇〜「アクアマリンふくしま」見学
- 六月二十七日(金) 全ユニット 午前十時三〇〜「大正琴」ボランティア 多目的ホール

【六月のお誕生会予定】

- 六月七日(土) 薄磯 佐藤ケサヨ様 (九五歳) 誕生会
- 六月二十四日(火) 薄磯 稲村 マサ様 (九六歳) 誕生会
- 六月二十四日(火) 豊間 金澤 ヒフミ様 (九六歳) 誕生会
- 六月二十五日(水) 薄磯 斉藤 祥子様 (七六歳) 誕生会
- 六月二十五日(水) 四倉 猪狩 芳枝様 (八七歳) 誕生会
- 六月三〇日(月) 勿来 国分 桂子様 (八〇歳) 誕生会

編集後記

『望洋荘』便り  
平成二十年五月三十一日発行  
発行所 いわき市

社会福祉法人 りんさく福祉会  
介護老人福祉施設 望洋荘

電話 (0246) 55-7373  
FAX (0246) 55-7255